

志の実現に向けて1

はじめに

4月の中旬に入りました。まだまだ朝夕は肌寒い日がありますが、校舎周辺の木々の新緑が映える季節へと移っています。

さて、4月7日（金）に第10回生の入学式が行われました。新入生たちはこれから始まる学校生活に期待と不安をもってこの日を迎えたことでしょう。まずは、学校生活に慣れることに心がけてもらいたいと思っています。

「1セメスター期間における進路行事」について

以下は、1セメスター期間における主な進路行事です。特に6年生については模擬試験が多くなりますので日程等に注意してください。

【1セメ期間における進路行事】

月	日	前期課程	後期課程
4	13日（木）		4年：進路講演会
	22日（土）		6年：第1回全統共通テスト模試
	23日（日）		6年：第1回全統共通テスト模試
5	8日（月）	1～3年：第1回学力推移調査	
	13日（土）		6年：進路説明会・座談会
	15日（月）		4～6年：第1回全統記述模試
	23日（火）	2・3年：出前講座（介護職）	
	27日（土）		6年：大学入学共通テスト模試・6月
	28日（日）		6年：大学入学共通テスト模試・6月
6	7日（水）	2～6年：オープンキャンパス研修会説明会	
7	1日（土）		4・5年：ベネッセ総合学力テスト 5年：学研小論文模試
	11日（火）		6年：総合学力記述模試・7月
	18日（火）		広島市立大学訪問
	14日（金）	3～5年：広大出張講義	
	25日（火）	2～6年：オープンキャンパス研修会最終説明会	
	29日（土）		6年：第2回全統共通テスト模試
	30日（日）		6年：第2回全統共通テスト模試
8	26日（土）		4・5年：第2回全統模試
	27日（日）		6年：全統記述模試（校外）
9	2日（土）		6年：第1回ベネッセ駿台共通テスト模試
	3日（日）		6年：第1回ベネッセ駿台共通テスト模試
	15日（金）		4・5年：難関大志望者集会
	30日（土）		6年：第2回ベネッセ駿台記述模試
	5日（火）		5年：進路講演会 6年：大学入学共通テストガイダンス
	7日（木）	3～5年：卒業生進路講演会	
10	7日（土）		4・5年：第2回駿台全国模試（希望者）
			6年：第3回全統記述模試

※ 進路説明会・座談会（6年）を5月に実施する予定です。（日程調整中）

「国際卓越研究大学」について

文部科学省は、4月4日（火）に、世界トップレベルの研究力が期待される大学を支援する「国際卓越研究大学」の認定に向け、10大学が申請したことを発表しました。この構想は、国が大学ファンドを設置し、約10兆円の資金を資産運用機関に委託し、投資により得た運用益を「国際卓越研究大学」に分配していく

という仕組みです。日本の大学は、海外のトップ大学に比べて資金力が十分ではなく、海外へ優秀な人材が流出することによる研究力の低下が指摘されています。

なお、申請したのは、「早稲田大学」、東京工業大学と東京医科歯科大学が統合を目指している「仮称・東京科学大学」「名古屋大学」、「京都大学」、「東京大学」「東京理科大学」、「筑波大学」、「九州大学」、「東北大学」、「大阪大学」の10校です。文部科学省は、今年の秋までに数校に絞り込むことにしています。大学受験を目指す受験生の志望動向に影響を及ぼすものと思われます。

「2024年度から始まる新しい奨学金制度」について

文部科学省は、4月4日（火）に、2024年度から始まる新しい奨学金制度の詳細を発表しました。

新しい制度は、大学生らを対象とし、①給付型奨学金と授業料減免を「中間層」に拡大、②授業料の「後払い制度」を新設、③貸与型奨学金の「減額返還」の柔軟化を柱としています。

給付型奨学金は、世帯年収が約380万円未満で主に低所得層が対象でしたが、子どもが3人以上いる多子世帯と授業料が比較的高い私立の理工農系の学生だけは約600万円に引き上げる形になっています。

修士課程の大学院生向けに創設する「後払い制度」は、授業料を在学中には取らず、卒業後に本人の年収が約300万円を上回った段階で課税所得の9%分を毎年納付してもらうとしています。

貸与型奨学金の減額返還は、毎月の返還額を減らす代わりに返還期間を延ばす制度で、利用可能な本人年収の上限を約325万円から約400万円に引き上げています。また、毎月の返還額についても本来の「4分の1」まで緩めることも可能となっています。

【奨学金制度の主な変更点（4月5日（水）の毎日新聞朝刊記事を参考に作成）】

	現 行	新 制 度
給付型奨学金	主に低所得層（世帯年収約380万円未満）に対し、授業料減免や給付奨学金を支給。世帯年収などに応じて最大約160万円を支援	対象を中間所得層に拡大。世帯年収約600万円を上限に、多子世帯と私立の理工農系の学生に一部支援
授業料「後払い」	-	新設 対象は修士課程の大学院生。卒業後、本人の年収が約300万円を上回った段階から、所得に応じた納付が始まる
減額返還制度	本年の年収が約325万円以下の場合、返還月学の下限は本来の3分の1	年収要件を約400万円に引き上げ、返還月額の下限も本来の4分の1に縮小

「本校に案内等が届いている奨学金」について

現在、本校に要項等が届いている奨学金は以下のとおりです。応募を検討している人は、申請締め切り日に注意して、余裕をもって進路指導部に申し出てください。

【本校に案内等が届いている奨学金】

名 称	実 施 主 体	奨学金のタイプ・金額等	対象者	申請締め切り	備 考
2023年度 下期奨学生	公益財団法人 似鳥国際奨学財団	給付型 月額40,000円	後期課程	5月15日 (月)	他の奨学金 との重複受 給が可能
公益信託人 志奨学金基金 奨学生	三菱UFJ信託銀行	給付型 月額20,000円	後期課程 (4年)	5月10日 (水)	他の奨学金 との重複受 給が可能
あしなが高校 奨学金	一般財団法人 あしなが育英会	給付型 月額30,000円	後期課程	5月20日 (土)	
あしなが高校 奨学金	一般財団法人 あしなが育英会	給付型 月額30,000円	前期課程	12月15日 (金)	2024年度か ら支給
あしなが大学 奨学金	一般財団法人 あしなが育英会	無利子貸与型：月額 一般：40,000円 特別：50,000円	後期課程	6月20日 (火)	

なお、2024年度に大学等への進学する者を対象とした日本学生支援機構の奨学金（給付型・貸与型）に係る校内説明会を5月中旬に行う予定です。当初は、5月18日（木）に行う予定でしたが、サミット開催のため、再度、日程について調整しています。日程が決まり次第、お知らせいたします。